

デスク・テーブル [ソリスト]

SOLISTE

【ホームデスク】

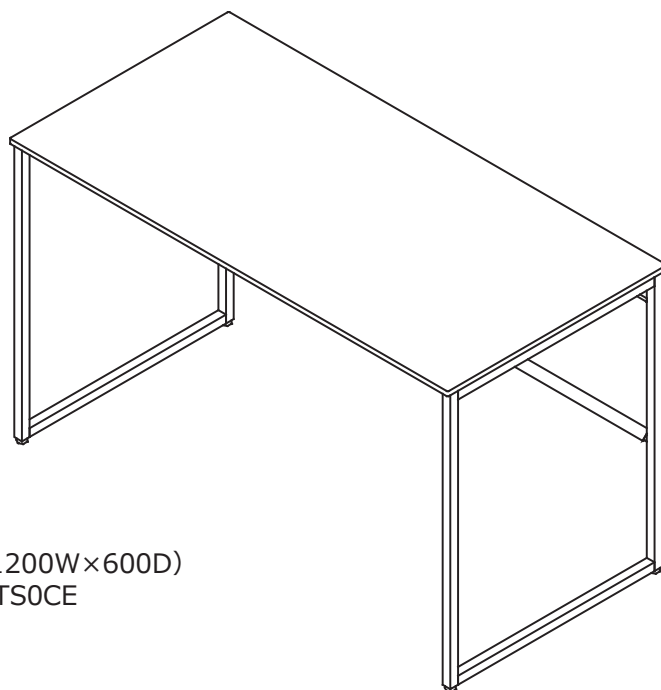
取扱・組立説明書

このたびはオカムラ製品〈ソリスト ホームデスク〉をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は〈ソリスト ホームデスク〉を正しくお使いいただくためのガイドブックです。

ご使用前に本書をよくお読みになり、内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。

また、常にお手元においてご使用されることをお勧めいたします。



(1200W×600D)
8TS0CE

安全にお使いいただくために	1 P
ご使用上の注意	2 P
組立方法	3～5 P
外形寸法	9 P
主な材質と表面加工	9 P

目次

安全にお使いいただくために（必ずお守りください）	1P
ご使用上の注意	2P
設置の際のお願い	2P
適切な換気の励行に関するお願い	2P
安全に組立てていただくために（必ずお守りください）	3P
組立方法	3～5P
各部の名称	6P
ご使用方法	6～7P
未永くお使いいただくために	8P
外形寸法	9P
主な材質と表面加工	9P
保証の明細	裏表紙
JOIFA 標準使用期間について	裏表紙
製品の廃棄について	裏表紙

1. 安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

図記号についての説明

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



注意

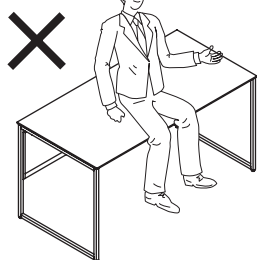
この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

⚠ 注意

乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。

破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらに注意してください。

- デスクを踏み台がわりにしないでください。
- 天板面に物を載せる時は、静かに載せてください。
- デスクの角に重いものを載せないでください。
- 本体にもたれたり、腰かけたりしないでください。

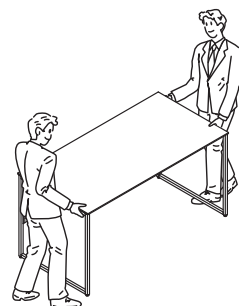


分解・修理・改造はしないでください。

- お客様による分解・修理は大変危険です。
- お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。
- 分解・修理・改造が必要な場合は、必ず事前に弊社販売窓口までご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

レイアウト変更などによる運搬は以下のことがらにご注意ください。

- 天板の上にものを載せたまま移動しないでください。
- デスクは必ず2人以上で持って運んでください。
- アジャスター調整時には、手や足をはさまないように2人以上で行ってください。



スキマや可動部には手や指を入れないでください。ケガをする恐れがあります。

- デスクの天板下にワゴンを収納する際、ワゴンと天板の間に手や指をはさまないようにご注意ください。

最大積載質量を超えるものを載せないでください。転倒や破損の恐れがあります。

積荷部	最大積載質量
デスク天板面	100Kg（等分布質量）

※等分布質量とは・・・

天板に均等に質量を載せることを意味します。部分的に偏った質量を載せるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。

2. ご使用上の注意

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。
また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

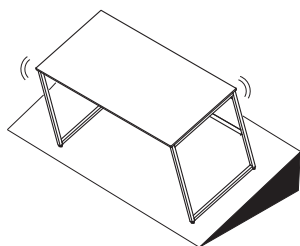
取扱上の注意

- ストーブややかんなど、熱を発するものに近づけないでください。
- 直射日光が当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので、置かないでください。

設置の際のお願い

水平を保つように設置してください。

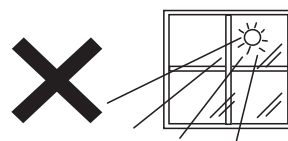
- 水平で安定した場所を選び設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用すると、転倒や事故の原因となります。



- アジャスターにより、床面と水平を保つようにしてください。

変形や変色、カビの原因になりますので以下の場所は避けてください。

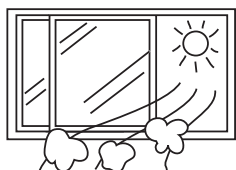
- 直射日光の当たる場所
- ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所
- 高温や湿気、乾燥の著しい場所



屋内でのご使用をお願いいたします。

適切な換気の励行に関するお願い

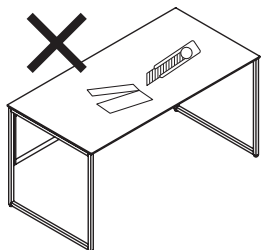
- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行うようにしてください。



- 室内が著しく高温多湿となる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにしてください。

ご使用に関するお願い

- 刃物等の鋭利な物を天板上で直接ご使用にならないでください。
- 重いものを天板面に落下させると、破損・変形の恐れがありますのでご注意ください。
- 直接熱いものを置かないでください。白い跡が付く場合があります。
- 水にぬれた時は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。



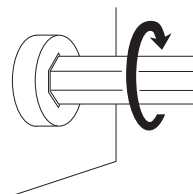
- お茶、コーヒー、洗剤、薬品などをこぼした場合は、すぐに拭き取ってください。



- マウスなどによる擦れは、天板に艶上がりを生じさせ、色味が変わって見えることがあります。日常的に擦れが発生する作業を行う場合、パッドなど保護シートのご利用をお願いします。
- こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めの点検と修理（有償）を弊社にご用命ください。

定期的なメンテナンスのお願い

- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず増締めをしてください。



3. 組立方法

安全に組み立てていただくために（必ずお守りください）



注意

この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

⚠ 注意

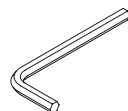
- 組立前に説明書をよくお読みの上、組立て部品は省かずに使用して正しく組立ててください。
- 組立の際は、十分な作業スペースを確保して二人以上で行ってください。一人で行うとケガをする恐れがあります。
- 組立は、指定の工具を使用してください。不十分な締め付け等で、破損や転倒によるケガをする恐れがあります。
- 組立の際は、電動ドライバーを使用しないでください。必要以上の力がかかると商品が破損したり、ボルトが外せなくなる恐れがあります。
- 部品の端部や裏側、スキマには気を付けてください。ケガをする恐れがあります。
- 床に布やダンボールを敷きその上で作業してください。床を傷つける恐れがあります。

正しく組み立てていただくために

- 部品の点数をチェックしてください。
- 組立に使用する工具を準備してください。
- ボルトは仮締めの後、本締めをしてください。
- ボルト頭はカジらないように注意してください。
- 製品は大切にお取り扱いください。

組み立てに必要なもの

使用工具



六角レンチ（対辺4mm）
※付属品

保護材

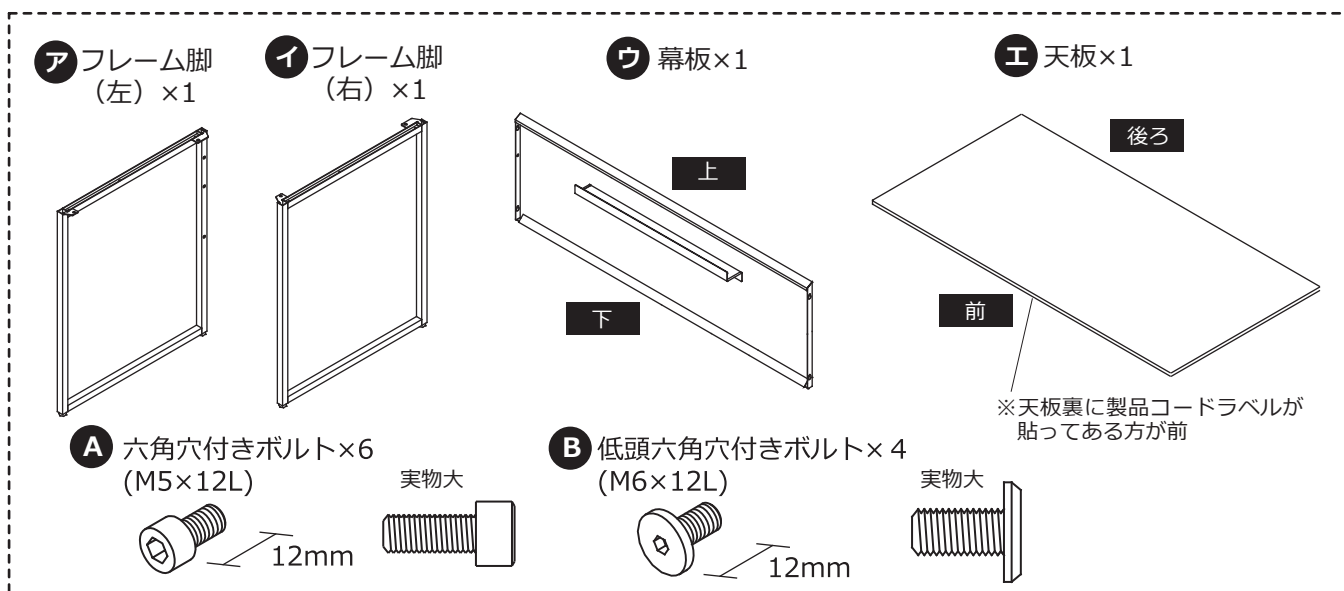
（組立の際に部材や床の傷つきを防止するもの）



布や段ボールなど
※お客様ご自身でご用意ください。

部品明細

組み立てを始める前に、下記の部品が揃っているか確認してください。



組立手順

組立方法については説明動画もご用意しております。
オカムラ公式YouTubeの組立説明動画一覧からご確認ください。

YouTube 組立説明

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLuEIYQluuxAP0p29RQDBMpSq296sO-MyU>



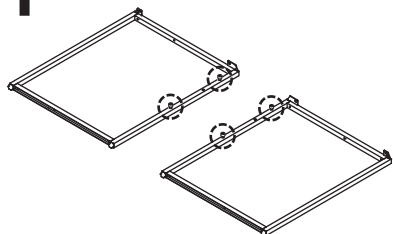
3. 組立方法



注意

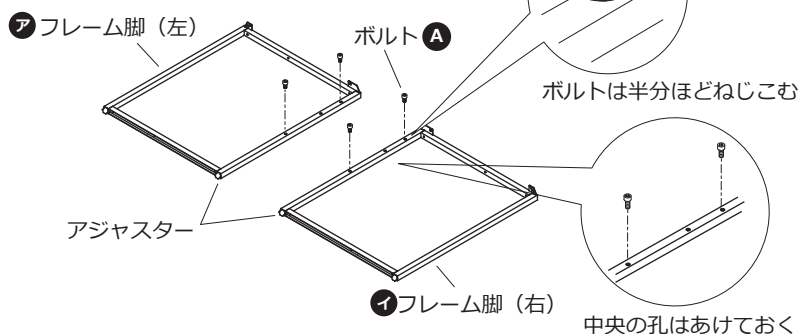
- ・組立は二人以上で行ってください。
- ・ケガをしないよう、部品の端部やスキマには触れないでください。
- ・部材や床を傷つけないよう、床に保護材を敷き、その上で作業してください。

1 脚にボルトを取り付ける

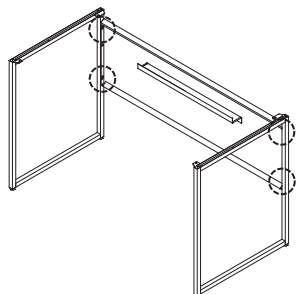


六角穴付きボルト
(M5×12L) ×4本

六角レンチを使い、**ア**フレーム脚の上下の孔にボルト**A**を半分ほどねじこみます。

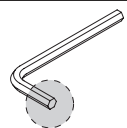
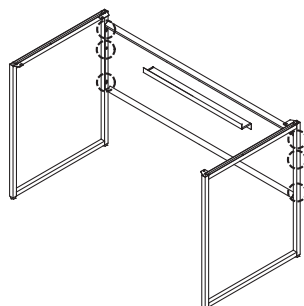


2 幕板を取り付ける



仮止めとは

ボルトをゆるく締めておくことです。
ゆがんだまま組まれていくこと、
あとでボルトが入りにくくなることを
防ぎます。

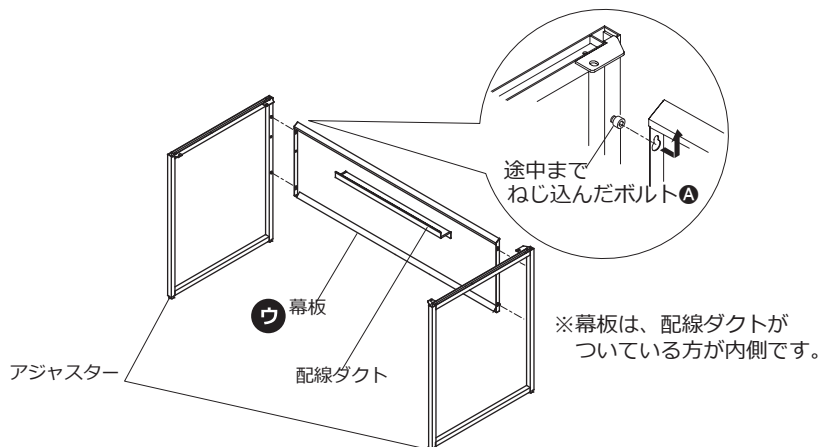


六角レンチの短い
ほうをボルトに差
し込むとしっかりと
締め込めます。

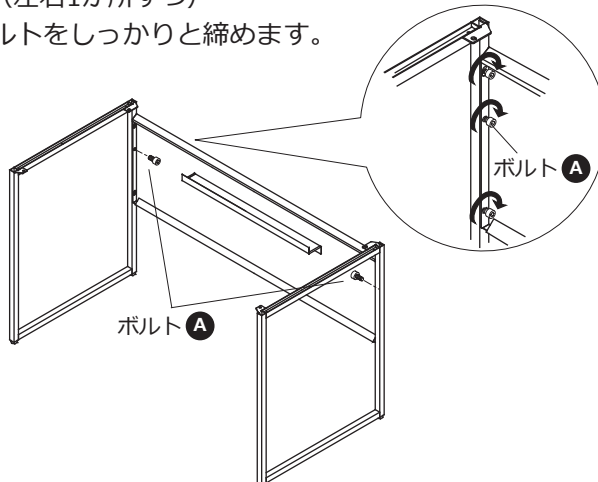


六角穴付きボルト
(M5×12L) ×2本

- ① フレーム脚を立てます。
- ② フレーム脚に取り付けたボルト**A**を**ウ**幕板の左右のボルト穴に挿し込んで、ひっかけます。
- ③ 六角レンチを使い、ボルト**A**で幕板とフレーム脚を仮止めします。

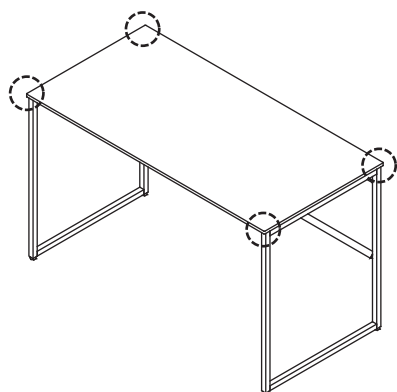


- ④ 六角レンチを使い、幕板の中央の孔とフレーム脚をボルト**A**で固定します。(左右1か所ずつ)
- ⑤ 上下のボルトをしっかりと締めます。



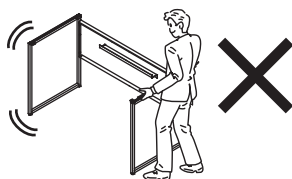
3. 組立方法

3 天板を取り付ける



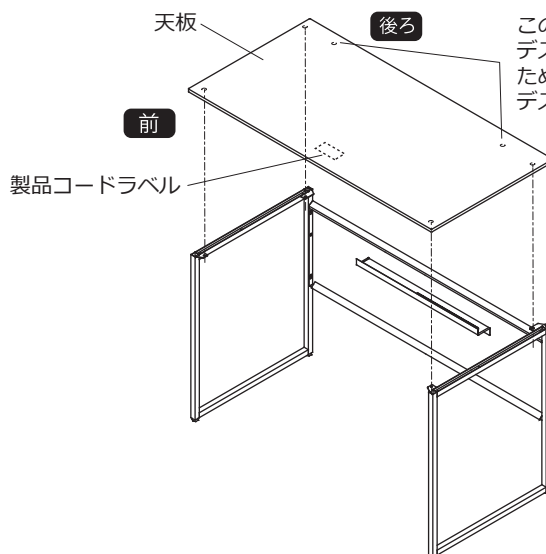
⚠ 注意

- ・天板を移動させるときは、必ず二人以上で作業を行ってください。
- ・天板と脚の間に指などはさまないようにご注意ください。
- ・天板が固定されていない状態で、脚と幕板を動かすと破損の恐れがありますので、おやめください。

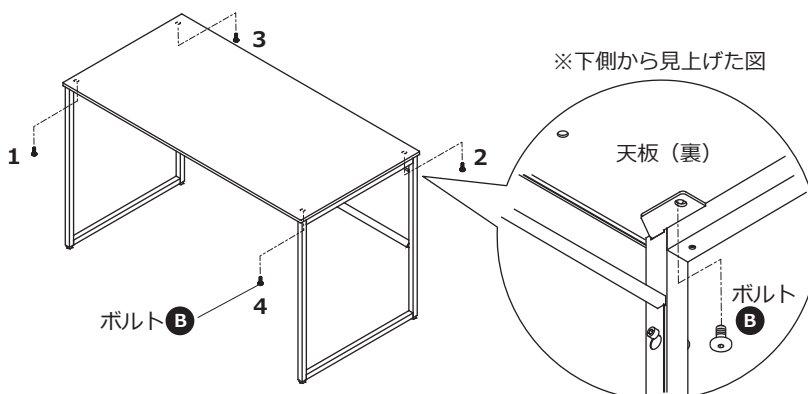


B 低頭六角穴付きボルト
(M6×12L) ×4本

- ① **Ⓐ**天板の前後を確認してください。
裏面に製品コードラベルが貼ってある方が手前です。
- ② 前後に注意して、**Ⓐ**天板をフレーム脚に乗せます。



- ③ 天板裏の四隅のナットとフレーム脚のネジ穴の位置を合わせて、フレーム脚の裏からボルト**B**で仮止めします。
- ④ 図のような順番で、対角の位置にあるボルトを六角レンチを使って少しずつしっかりと締め込みます。



最後に幕板、天板のボルトをすべてしっかりと締め込んで完成です。

最後に…

組立後に必ず点検し確認してください。

- ボルトに緩みがないか？ ☒
- 製品にキズ、汚れ、ガタツキ、不具合等がないか？ ☒

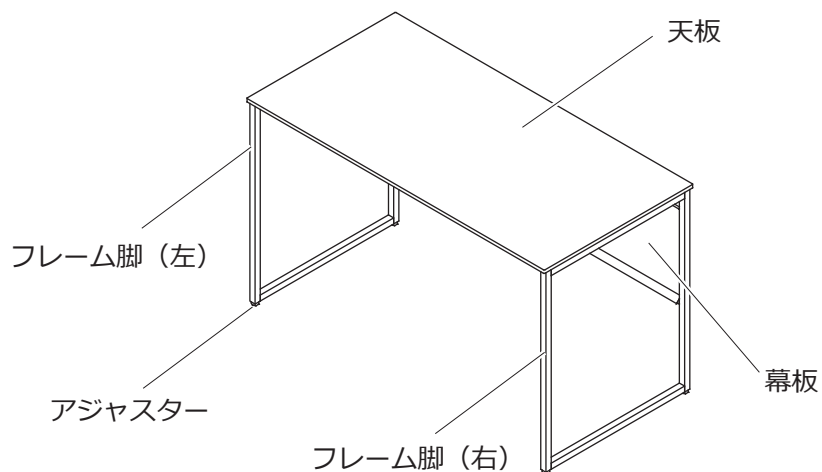
おかしいかな？と思ったら

Q	A
組み立てがうまくいかない。 部品が取付かない。	説明書の手順で組み立てていますか？取付部品の種類や向きが間違っていないですか？
木目や色が想像と違う。 展示品や写真と違う。	木目や色がカタログ及び見本製品と違いが出る場合があります。
製品にガタツキがある。	ボルトが緩んでいませんか？しっかりと締め込んでください。

4. ご使用方法

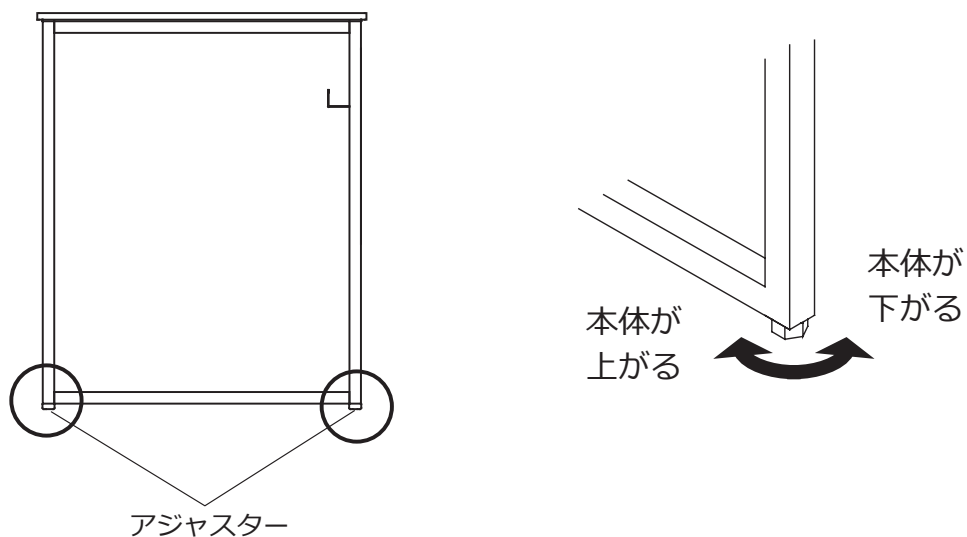
各部の名称

図は、8TS0CE（1200W×600D）の組み立てが完了した状態です。



アジャスターについて

高さは、本体下部のアジャスターを回すことにより、0～20mmの範囲で調整できます。
設置の際にはこのアジャスターにより、製品の水平を保つようお願いします。



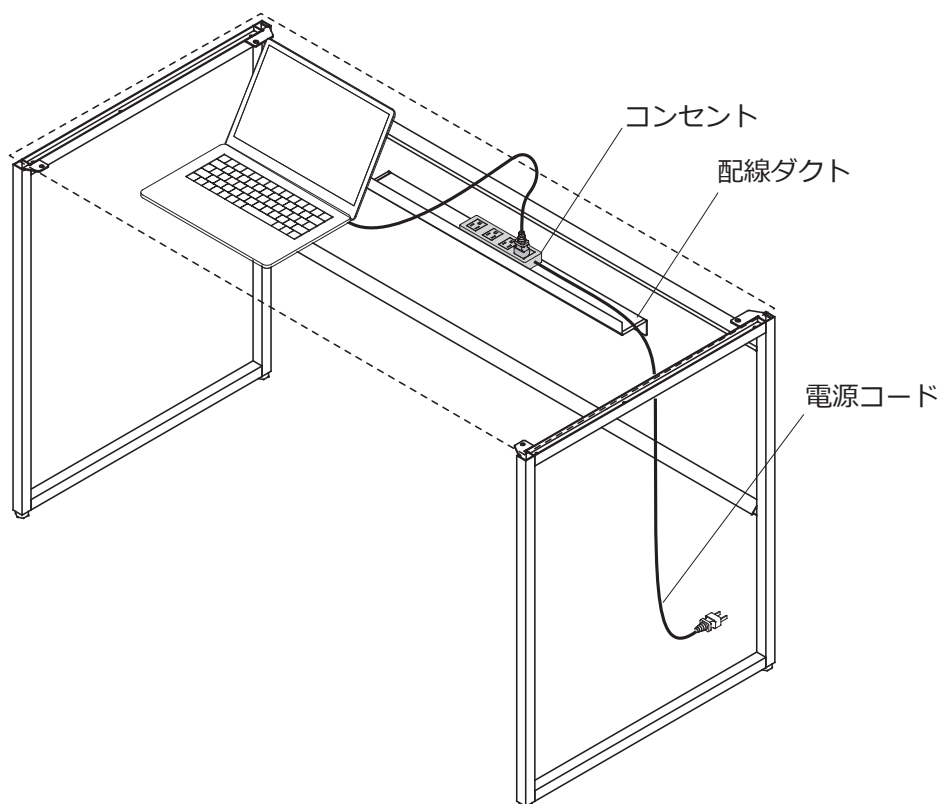
⚠ 注意

アジャスター調整時には、手や指をはさまないように、必ず2人以上で行ってください。

4. ご使用方法

配線処理について

- ①机上面の配線は図のように天板と幕板の隙間を通して、天板下の配線ダクトに落としてください。
 - ②天板下の配線ダクトは机上面からの余長ケーブルや床からのケーブル類・OAタップなどを収めることができます。
- ※OAタップやケーブル類はお客様自身でご用意ください。



5. 末永くお使いいただくために

日常のお手入れ

[樹脂部・メラミン天板]

- 固く絞った柔らかい布で水拭きをしてください。
- <注意事項>
- 強く擦らないでください。艶上がりが発生し、色味が変化します。汚れが落ちない場合は、手指消毒用アルコール材を柔らかい布にしみこませ、拭きあげてください。
 - アルカリ、酸性の洗浄剤は使用しないでください。
 - 天板面を拭く際に、洗浄剤がメラミン化粧板と縁材のスキマに染み込まないようにしてください。

[スチール部]

- 清潔で乾いた柔らかい布でから拭きしてください。
- 水分、指紋（皮脂）等が付着した場合は、速やかに拭き取ってください。水分、指紋（皮脂）等が付着した状態で放置しますと、光沢、風合いが失われる場合がありますのでご注意ください。

[著しく汚れた場合のお手入れ]

- 柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液（1～3％）に濡らし、強く絞ってよく汚れを拭きとってください。その後、洗剤が残らないように柔らかい布で乾拭きしてください。

[お手入れの際のご注意]

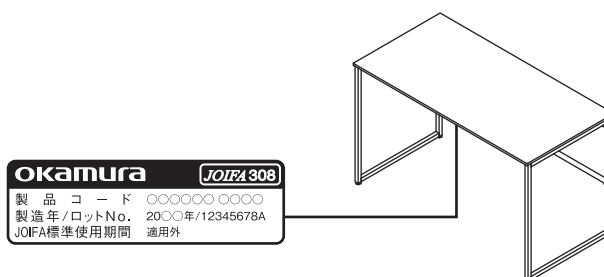
- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない場所で変色などが無いことを確認してからご利用ください。

アフターメンテナンスについて

- 弊社では、製品を長くお使いいただけるよう、定期的なメンテナンスを承っております。また、クリーニングも承っておりますので、オカムラサポートアンドサービスに御用命ください。
- この組立・取扱説明書をいつでも取り出せるように大切に保管してください。
- 保証期間終了後も、修理により、機能が維持できる場合は、有料にて修理を承っております。
- 弊社では、商品の持ち込みによる返品や修理を承っておりません。ご依頼は必ず、ご購入された販売店、もしくは、オカムラサポートアンドサービスへ連絡してください。

製品コードラベル

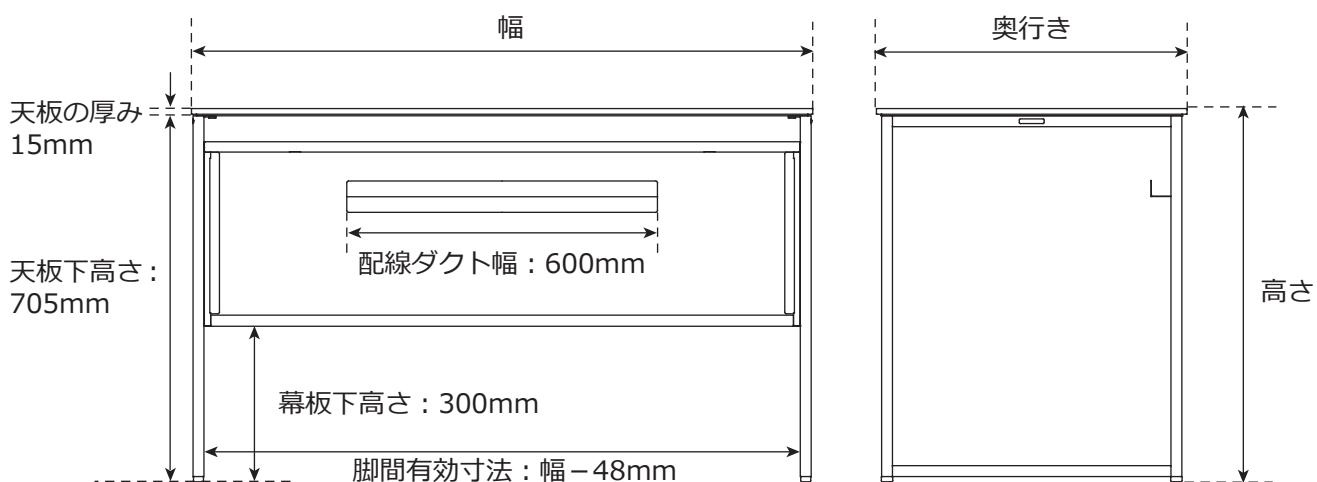
本製品には製品コードなどを記載した製品コードラベルが貼ってあります。
お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。



6. 仕様

外形寸法

製品コード	幅 (mm)	奥行き (mm)	高さ (mm)
8TS0CE	1200	600	720
8TS0FE		450	
8TS0CF	1000	600	
8TS0FF		450	
8TS0CH	800	600	
8TS0FH		450	



主な材質と表面加工

部位		主な材質	表面加工
メラミン天板	表面材	高圧メラミン化粧板	—
	芯材	金属 (鋼)	ポリエステル塗装またはアミノアルキド樹脂塗装
		スチロール樹脂	—
	縁材	ABS樹脂	—
フレーム脚	本体	金属 (鋼)	ポリエステル塗装またはアミノアルキド樹脂塗装
	アジャスター	ポリプロピレン	—
幕板・配線ダクト	本体	金属 (鋼)	ポリエステル塗装またはアミノアルキド樹脂塗装

保証の明細

保証には、購入履歴（購入年月日・購入者名・販売店名）を提示いただく必要があります。
領収書など購入履歴が分かるものを大切に保管し、修理はお買い上げの販売店にお申しつけください。

保証する項目について

この製品の保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)の「オフィス家具-製品安全基準のガイドライン」に基づいております。特別な定めがある場合以外、通常の状態で使用された場合、3つの種別ごとに（お客様ご購入の日から）1年・2年・3年としております。

外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、背座の張り地及びレザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年 ※1

※1 一部の製品では、構造体の保証を8年としているものがあります。

注)上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態（1日8時間程度）で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用の方をする所（消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等）での保証期間ではございません。家具の無償保証は一般的に、通常の補修（メンテナンス）が行なわれていることが前提となります。

※ 保証期間中の製品不具合については、部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※ 保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。（経過後の点検・修理は、製品を保有される方に実施責任があります。）

※ 保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- ・購入履歴（購入年月日・購入者名・販売店名）を提示いただけない場合。
- ・製品コードラベルの剥離、汚損などにより、型式、ロット等の識別ができないもの。
- ・弊社発行の説明書に従って組み立てていない製品の故障及び破損。
- ・弊社発行の取扱説明書・商品添付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- ・使用方法において、お客様の過失が認められる場合。
- ・中古品・譲渡品・個人売買品、及び購入日、購入先が不明な商品の故障または破損。
- ・消耗品（キャスター・肘パッド脚端及びフェルト・電池・電球・バッテリー等）
- ・異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用、保管による故障または破損。
- ・天然材料（木・革・その他）における色目、木目・節・しわ・傷等の質感の違い。
- ・表面素材（張地・樹脂・塗装・その他）における色目・縫い・光沢等の質感の違い。
- ・弊社に責のない外部要因（天災地変・火災・異常電圧等）に起因する故障及び破損。
- ・通常使用により生じる接触や摩耗による変色・褪色・異音・変形・キズ・錆・カビの発生等。
- ・使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- ・可動部の動作音（椅子のリクライニング等）。
- ・日本国以外で使用する場合。（公海上を含む）
- ・設置後の移動による故障及び破損
- ・お客様の運搬による故障及び破損

修理用部品の保有期間について

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。但し、単一部材で構成される製品や、適正な価格、納期でお客様に供給できない部品は、除外させていただきます。

JOIFA 標準使用期間について

日本オフィス家具協会（JOIFA）では、消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なく、ご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定しました。

この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年変化による故障が増大することが考えられます。

その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には買い替えをお勧めさせていただきます場合もあります。

詳しくは、日本オフィス家具協会（JOIFA）ホームページを、ご覧ください。http://www.joifa.or.jp

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体に、お問合せください。

 株式会社オカムラ 横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル http://okamura.co.jp	修理に関するご用命は オカムラサポートアンドサービス フリーダイヤル  0120-448-105 受付時間 24 時間受付（無休）	製品に関するご質問は お客様相談室 フリーダイヤル  0120-81-9060 受付時間 9:00-17:00（土・日・祝日を除く）
	お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただけると、ご案内がスムーズです。	